

ChatGPT、GPT モデル、Codex、ChatGPT Agent、 Claude Code の違い 実務向け概念整理と選定ガイド

2026 年 5 月 8 日

Contents

1	まず結論：同じレイヤーではない	2
2	概念レイヤー	2
2.1	ChatGPT とは何か	2
2.2	GPT モデルとは何か	2
2.3	Codex (AI agent) とは何か	2
2.4	ChatGPT Agent (AI agent) とは何か	2
2.5	Claude Code (AI agent) とは何か	3
3	業務シーンでのたとえ	3
4	実務例を 2 つ	3
4.1	例 1：コードバグの修正	3
4.2	例 2：顧客クレーム対応	3
5	なぜ「資料コンテキスト」が必須か	4
6	権限境界：プロ運用の核心	4
7	VS Code で顧客コミュニケーションを扱う：境界と実装方法	5
7.1	重要な概念整理	5
7.2	推奨手順 (6 ステップ)	5
7.3	拡張オプション：CRM 記録ファイルを追加	6
7.4	プロ向け定義 (そのまま引用可)	7
8	最重要な違いの要約	7
9	選定クイック表	7
10	1 ページ結語	7

1 まず結論：同じレイヤーではない

VS Code、ChatGPT、その他の AI ツールを使うときに混乱が起きやすい理由は、名前が似ていてもレイヤーが異なるためです。

- **ChatGPT**：対話の入口（アプリ画面）。
- **GPT-5.4、GPT-5.3-Codex、Claude Sonnet**：モデル（中核推論能力）。
- **Codex (AI agent)**：コーディングタスク向けの実行システム。
- **ChatGPT Agent (AI agent)**：汎用タスク向けの実行システム。
- **Claude Code (AI agent)**：Anthropic 提供のコーディング実行システム。

一言で言うと、**モデルは考える、ChatGPT は対話する、Agent は権限内で実行する**です。

2 概念レイヤー

2.1 ChatGPT とは何か

ChatGPT は OpenAI が提供する対話サービスとアプリケーション UI です。自然言語で目標を伝え、回答、草案、提案、説明を得られる点に価値があります。

したがって、ChatGPT はモデルそのものではなく、モデルへの対話インターフェースです。

2.2 GPT モデルとは何か

モデルは AI の「頭脳」であり、入力理解、推論、出力生成を担います。モデルごとに得意分野が異なります。

- GPT-5.4：汎用タスクでバランスが良い。
- GPT-5.3-Codex：プログラミング関連タスクにより特化。
- Claude Sonnet：Anthropic のモデル系列の一つ。

2.3 Codex (AI agent) とは何か

Codex (AI agent) はコーディングワークフロー向けシステムです。単なる「コード修正の説明」にとどまらず、許可範囲内でリポジトリ読取、ファイル編集、コマンド実行、結果に基づく反復修正を行えます。

2.4 ChatGPT Agent (AI agent) とは何か

ChatGPT Agent (AI agent) は汎用タスク向けシステムで、調査、Web 操作、文書処理、情報統合などの多段階タスク推進に向いています。

2.5 Claude Code (AI agent) とは何か

Claude Code (AI agent) は Anthropic 側のコーディング実行システムです。Codex (AI agent) に近い位置付けで、開発コンテキスト内での理解、修正、検証、修復を重視します。

3 業務シーンでのたとえ

- GPT-5.4：優秀な人の頭脳。
- ChatGPT：会議室（対話の入口）。
- Codex (AI agent)：ソフトウェア技術者。
- ChatGPT Agent (AI agent)：総合業務アシスタント。
- Claude Code (AI agent)：Anthropic 系ソフトウェア技術者。

このたとえで最も重要なのは、「考える能力」と「実行する能力」は別レイヤーという点です。

4 実務例を 2 つ

4.1 例 1：コードバグの修正

通常 ChatGPT 方式：

- 「このコードをどう直すか」を質問する。
- 説明と修正案を返す。

Codex / Claude Code 方式（許可内）：

- プロジェクトファイルを読み、構造を把握する。
- エラー原因を特定する。
- コードと設定を修正する。
- テストやコマンドで検証する。
- 新しいエラーが出たら、通るまで反復する。

適したツール：Codex (AI agent) または Claude Code (AI agent)。

4.2 例 2：顧客クレーム対応

通常 ChatGPT 方式：

- 謝罪メール草案は素早く作れる。
- ただし通常は注文情報、メール履歴、進捗事実を自動で確認しない。

ChatGPT Agent 方式（許可内）：

- 顧客コミュニケーション記録と注文データを読む。
- 遅延原因と事実関係を復元する。
- 返信文と補償案を下書きする。
- 送信前に確認を取り、その後の返信状態追跡も可能。

適したツール：ChatGPT Agent (AI agent)。

5 なぜ「資料コンテキスト」が必須か

Agent はあなたのプロジェクトや業務詳細を最初から知っているわけではありません。提供またはアクセス許可された資料に基づいてしか動けません。

よく使う資料:

- プロジェクトコード、設定、テストファイル
- エラーログと実行出力
- 要件文書と会議メモ
- 顧客メール、注文記録、表データ
- 指定 Web 内容とローカルファイル

「バグ修正して」とだけ言い、プロジェクトやエラー情報を渡さなければ、結果は一般論に留まります。workspace アクセスと具体的エラーを与えてはじめて、実行可能で検証可能な修復ループになります。

6 権限境界：プロ運用の核心

Codex、ChatGPT Agent、Claude Code のいずれも、許可範囲の中で行動します。

一般的な権限戦略:

- 現在のプロジェクト配下は読取可、他パスは不可。
- コード編集は可、重要操作は確認必須。
- テスト実行は可、ファイル削除は不可。
- メール自動送信、決済、デプロイ、公開は不可。

プロ向け表現では、Agent は許可された文脈とツール境界内で、読取・判断・実行・フィードバック反復を行うとなります。

7 VS Code で顧客コミュニケーションを扱う：境界と実装方法

VS Code で外部顧客対応を行う場合、真の ChatGPT Agent (AI agent) のようにメール、注文、顧客システムまでを完全に処理することは**できません**。理由は明確で、**VS Code は開発環境であり、顧客管理システムではない**からです。

ただし、対応できないわけではありません。実務的には、VS Code を「顧客コミュニケーション案件のワークスペース」として使います。顧客メール、注文記録、配送記録、社内ポリシーをファイルとして整理し、Codex (AI agent) または VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) に読ませて分析、整理、草案生成を行います。

7.1 重要な概念整理

- **VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) は独立したソフト名ではない**。VS Code / GitHub Copilot Chat で選択できる作業モードです。
- VS Code Chat で Agent Mode を選ぶと、現在の workspace 内でファイル読取、資料検索、編集、ツール呼出し、コマンド実行を行い、結果に応じてタスクを継続できます。

VS Code 文脈では次のように区別できます：

- **Codex (AI agent)**：OpenAI のコーディング実行システム。VS Code に接続して、読取、修正、実行、デバッグを行う。
- **VS Code Copilot Agent Mode (AI agent)**：VS Code / GitHub Copilot Chat の agent 作業モード。現在の workspace で資料読取、編集、ツール利用を通じて多段階タスクを支援する。

7.2 推奨手順 (6 ステップ)

Step 1: 作業フォルダを作る

```
customer_case_A/
```

例えば次のファイルを置く：

```
customer_case_A/  
  customer_email.txt  
  order_record.txt  
  delivery_record.txt  
  company_policy.txt  
  reply_draft.md  
  notes.md
```

Step 2: 資料を入れる

- customer_email.txt：顧客原文メール
- order_record.txt：注文番号、購入日、金額、商品、顧客名
- delivery_record.txt：予定納期、実際の状態、遅延理由

- `company_policy.txt` : 遅延、返金、補償、クーポン等の規定

Step 3: VS Code でフォルダを開く

File -> Open Folder -> `customer_case_A`

Step 4: VS Code Chat / Codex でタスク指示を書く

現在のworkspace内の `customer_email.txt`、`order_record.txt`、`delivery_record.txt`、`company_policy.txt` を読んでください。

メールは直接送信しないでください。原資料ファイルは変更しないでください。

次を完了してください:

1. 顧客クレームの核心問題を要約する
2. 事実経緯を整理する
3. 会社責任の有無を判断する
4. `company_policy.txt` に基づく補償案を提案する
5. `reply_draft.md` に正式で丁寧な返信文を起草する
6. `notes.md` に参照資料を列挙する

Step 5: 外部送信ではなく草案生成に使う ChatGPT アプリでは、この種のエンドツリーエンド処理は ChatGPT Agent (AI agent) に近いです。ただし VS Code 内で実際に使うのは、Codex (AI agent) または VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) です。

つまり VS Code では、「メール送信まで行う顧客処理システム」を直接動かすのではなく、workspace 資料に基づく分析、提案、返信草案の生成を行います。

Step 6: 人間が確認してから送信推奨フロー:

AIが資料を読む

- > AIが返信草案を作る
- > 人間が事実とトーンを確認
- > 人間がメールに貼って送信

7.3 拡張オプション: CRM 記録ファイルを追加

実運用に近づけるなら、`crm_record.csv` を追加します:

```
customer_id,name,order_id,issue,status,compensation
A001,Customer A,ORD-2026-001,Delivery delay,Pending,
```

その上で、制御付き更新を指示します:

現在の対応結果に基づき、`crm_record.csv` の Customer A の `status` と `compensation` を更新してください。
既存レコードは削除しないでください。

この場合、Codex (AI agent) や VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) は「顧客業務アシスタント」に近い動きをしますが、それでも**現在の workspace ファイル範囲内**で動く点は変わりません。

7.4 プロ向け定義（そのまま引用可）

VS Code における外部顧客コミュニケーション業務は、通常、ChatGPT Agent (AI agent) による直接エンドツーエンド実行ではなく、Codex (AI agent) または VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) による補助実行として扱われます。ここでいう VS Code Copilot Agent Mode (AI agent) は、VS Code / GitHub Copilot Chat 内で選択可能な作業モードであり、現在の workspace にある顧客メール、注文記録、配送記録、社内ポリシーなどの文脈資料を読み取り、分析結果、対応案、返信草案を生成できます。メール送信、CRM アクセス、実顧客 DB 更新などの高リスク操作は、ユーザー確認後に手動で実行するか、権限制御された外部ツールを明示的に構成して実行するのが適切です。

8 最重要な違いの要約

- 通常の ChatGPT：Q&A とコンテンツ生成が中心。
- Agent システム：タスク推進と結果のクローズドループが中心。

したがって、Codex (AI agent)、ChatGPT Agent (AI agent)、Claude Code (AI agent) は「より賢い ChatGPT」ではありません。**ツール、権限、文脈、目標、フィードバックループ**を含む実行システムにモデルを組み込んだものです。

9 選定クイック表

名称	本質	適用シーン
ChatGPT	対話入口	質問、執筆、翻訳、説明、草案生成
GPT-5.4 / GPT-5.3-Codex / Claude Sonnet	モデル能力レイヤー	汎用推論、コード推論、テキスト生成
Codex (AI agent)	コーディングタスクシステム	コード読取/修正、バグ修正、テスト実行、反復修復
VS Code Copilot Agent Mode (AI agent)	VS Code 内 agent 作業モード	現在 workspace 内の資料読取、編集、ツール利用、多段階タスク推進
ChatGPT Agent (AI agent)	汎用タスクシステム	多段階業務推進、資料統合、プロセス実行
Claude Code (AI agent)	コーディングタスクシステム	開発コード理解、修正、検証、修復

10 1 ページ結語

ChatGPT は入口、モデルは頭脳、Agent は実行可能システム。

タスクが「答え」だけで済むなら ChatGPT で十分です。タスクが「連続実行と閉ループ」を必要とするなら、ツールと権限制御を持つ Agent がより適しています。

Tip: 企業環境では、まず権限境界を定義し、その後に自動化を有効化するほうが堅牢です。